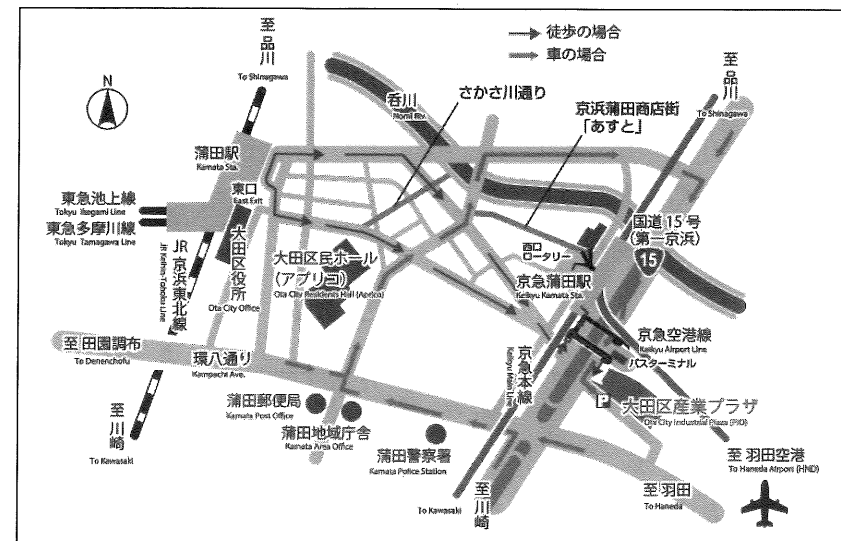


会場案内図



JR 京浜東北線、蒲田駅東口より徒歩13分。
京浜急行線、JR 品川駅乗換、京急蒲田駅東口より徒歩3分。

ホテルのご案内

上京される受講生のために「PiO 倶楽部」に掲載しているホテルをご案内致します。参考にして下さい。

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| ①「東急ステイ蒲田」京急蒲田駅より徒歩3分 | ☎ 03-5714-1090 |
| ②「ホテルオリエンタルエクスプレス東京蒲田」PiO より徒歩1分 | ☎ 03-3777-5511 |
| ③「相鉄フレッサイン東京蒲田」JR 蒲田駅東口より徒歩2分 | ☎ 03-5714-0303 |
| ④「蒲田 in ソーシャル」JR 蒲田駅東口より徒歩3分 | ☎ 03-3735-1002 |
| ⑤「羽田エクセルホテル東急」羽田空港国内線第2旅客ターミナル出発ロビー直結 | ☎ 03-5756-6000 |

主 催 公益社団法人 創 玄 書 道 会
〒171-0031 東京都豊島区目白3-5-5
金子鷗亭記念「創玄会館」内
TEL 03-3953-8349 FAX 03-3954-2657
後 援 毎 日 新 聞 社

令和四年度 第四十一回『創玄書道会古典研究会』開催のご案内

創玄書道会は、古典を尊重して研鑽を積み、それを土台にして時代にふさわしい、現代感覚に溢れた美しい書の創造に努めてまいりました。この度の新型コロナウイルスの影響により、第三十九・四十回が中止となりましたが、深く古典と対峙する貴重な研究会として感染予防策を講じながら三年ぶりに開催いたします。

会の将来を担う二科審査会員、及び審査会員を中心とした有意義な研究会にしたいと思います。特に二科審査会員には、本展審査の内容充実との関わりもあり、是非出席していただきたいという要望が理事会から出されております。また公益法人化に伴い、インターネットを通じて参加者の一般募集を行い、全国の書道愛好者の受講が可能となっております。ご多忙のこととは存じますが、全国から多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

公益社団法人 創玄書道会

理事長 永 守 蒼 穹
担当理事 井之上 南 岳

記

一、期 日	令和四年十一月五日(土)・六日(日)
二、会 場	大田区産業プラザPiO 四階 コンベンションホール 〒144-0035 東京都大田区南蒲田二―二〇―二〇
三、受講資格	二科審査会員、審査会員、社中代表者推薦による準会員、一般書道愛好者
四、研究内容	(1) 講演 八戸第二養護学校教頭 特別支援教育士 本会一科審査会員

(2) 臨書の研究——解説と実技
西 里 俊 文 先生

十 七 帖 関 口 春 芳 先生

九成宮醴泉銘 鈴木 大 有 先生

木簡 隸 書 永 守 蒼 穹 先生(天来書院テキストシリーズ54『木簡(二)敦煌漢簡』)

◎用紙は半折1/3大(三五cm×四五cm)を使用します。

◎各課題の碑法帖を用意して下さい。当日売店でも販売します。

(申込ハガキの購入希望法帖名に○印をつけて下さい)

(3) 臨書作品（条幅）批評会

◎規定課題『十七帖』の臨書作品 一点

◎条幅は半折。ただし二科審査会員は二科サイズ（五・五×一・五五尺）を使用のこと。

◎条幅はたて書きで字数は自由 落款および印を入れること（左下スミに鉛筆にて姓号を記入すること）

◎規定課題のほかに自由課題（古典臨書）を持参しても可。（全参加者対象、法帖も持参下さい）

◎十一月六日（日）朝、各班の班長に提出して下さい。

五、日程および研究内容

●第1日〈11月5日(土)〉

時 間 割	研究内容	担当講師
13：00 - 13：30	受 付	
13：30 - 13：50	開 講 式	
13：50 - 15：20	十 七 帖	関 口 春 芳
15：30 - 16：30	講 演	西 里 俊 文
16：40 - 16：50	か た づ け	
18：00 -	日展・現代展および創玄懇親会 （東京プリンスホテル・予定）	

●第2日〈11月6日(日)〉

時 間 割	研究内容	担当講師
9：10 - 9：30	受 付	
9：30 - 11：00	九成宮醴泉銘	鈴 木 大 有
11：00 - 11：20	休憩（講師条幅作品鑑賞）	
11：20 - 12：50	木 簡 隸 書	永 守 蒼 穹
12：50 - 13：40	昼 食	
13：40 - 13：50	批 評 会 準 備	
13：50 - 15：30	臨書作品（条幅）批評会	
15：30 - 15：50	閉 講 式	

六、講 師

特別講師 中野北溟、関口春芳、石飛博光、室井玄聳

講 師 永守蒼穹、井之上南岳、大平匡昭、加藤 裕、加藤有鄰、醍醐春翠、渡部會山、渡辺美明、

近藤北濤、鈴木不倒、高野清玄、塚原秀巖、奈良尚石、藤卷昭二、大多和玉祥、鈴木大有、福田鷲峰

助 講 師 赤澤寧生、西方純晴

七、会 費 一一、五〇〇円（受講料・テキスト代・昼食代）

受講決定通知書に同封する振替用紙にてお振り込みいただきます。

【第三十七回より】テキストの解説部分を休止し、法帖を見開きで掲載。解説は別紙コピーにて配布します。

一六〇名（新型コロナウイルス感染予防策を講じるため）

九、参加申込 【一次募集】二科審査会員対象。八月十八日（木）までに同封葉書にてお申し込み下さい。

【二次募集】審査会員対象。八月二十五日（木）までに同封葉書にてお申し込み下さい。

【三次募集】九月一日（木）から九月二十一日（水）まで、社中代表者推薦による準会員および一般書道

愛好者を対象とした募集を行います。

※先着順に申し込みの受付をする予定です。

※申し込み多数の場合、二日間出席可能な方を優先的に受付する等の検討をいたします。

十、その他

◎当日は書道用具一式をご持参下さい。

◎会場は床が絨毯なので、新聞紙や防水シートを敷くなど墨の取り扱いにご注意下さい。

◎会場には売店を設置し、書道文具一切と、書籍類（法帖その他）を用意いたしますのでご利用下さい。

◎十一月五日（土）午後六時から東京プリンスホテル二階「鳳凰の間」にて「日展・現代展および創玄懇親会」を着席形式で行います。出席の希望は同封ハガキにてご連絡下さい。（会費一万四千元〈予定〉）

十一、事務局委員

担当理事 井之上南岳

総 務 金子大蔵、熊谷威集、西方純晴、藤田壽樹、山本泰鼎

会 場 赤澤寧生、森 桂山、荒谷大丘、葛西玄濤、津本泰水、各班班長

記 録 桜井辰雄、浦野東龍

会 計 関谷昊神、板橋松華